

気候情報

2006年1月の日本の天候

上旬は低温・大雪（北・東日本）、気温の変動大

1月の天気概況

上旬は冬型の気圧配置が強く、全国的に強い寒気の影響を受けて低温となったが、中旬前半には日本海や本州南岸の低気圧が通過し、東日本以西を中心に高温となるなど、寒暖の変動が大きかった。中旬後半から下旬前半にかけては再び冬型の気圧配置が強まり、北・東日本を中心に寒気の影響を受けたため、月平均気温は北・東日本では低温となったが、西日本では平年並、南西諸島では高温となった。上旬には日本海側を中心に大雪となったものの、中旬以降は低気圧が本州南岸を通過しやすくなったため、降水量は日本海側で少なく、東・西日本太平洋側と南西諸島では多かった。特に、21日に本州南岸を東進した低気圧の影響で、関東地方平野部を中心に大雪となった。

上旬：強い冬型の気圧配置となりやすく、全国的に低温となり、日本海側を中心に大雪となった。低気圧が日本海と本州南岸を通過後、3日に北海道の東海上で発達し、冬型の気圧配置が強まり、北日本を中心に大荒れの天気となった。その後も冬型の気圧配置が8日まで続き、日本海側では雪の日が続いた。9日から10日は、本州南岸を低気圧が通過したため、太平洋側でも雨や雪となったところがあった。**旬平均気温**は、全国で低かった。**旬降水量**は、北日本と東日本日本海側で平年並で、東日本太平洋側、西日本と南西諸島で少なかった。**旬日照時間**は、東日本太平洋側で少なかったほかは、平年並だった。

中旬：冬型の気圧配置が弱く、低気圧の影響を受けやすかったが、旬の終わりは北・東日本を中心に冬型の気圧配置が強まった。旬初めは、北・東日本日本海側では曇りや雪の日となったほかは、高気圧に覆われて晴れたところが多かった。13日から14日にかけて日本海と本州南岸を低気圧が通過し、全国的に気温が上昇し、北日本から西日本にかけて雨となり、東日本太平洋側では大雨となったところもあった。16日に本州南岸と北海道の北を低気圧が通過後、冬型の気圧配置となり、北・東日本日本海側を中心に雪となった。19日から20日にかけて、東シナ海から日本の南を低気圧や前線が通過したため、南西諸島や西日本では曇りや雨となった。**旬平均気温**は、北日本で平年並で、東日本、西日本と南西諸島で高かった。**旬降水量**は、東日本日本海側で少なく、北日本日本海側で平年並のほかは、多かった。**旬日照時間**は、北日本日本海側、東日本太平洋側と西日本で少なく、北日本太平洋側と東日本日本海側で平年並、南西諸島で多かった。

下旬：冬型が強まる時期もあったが長続きせず、旬の後半は気温が平年を上回るようになった。21日に本州南岸を通過した低気圧の影響で、関東地方平野部で大雪となった。22日から24日は、低気圧が北海道の東で発達して冬型の気圧配置が強まった。その後も弱い冬型の気圧配置が続いたが、29日には移動性高気圧に覆われるなど気温が上昇した。31日は本州南岸の前線の影響で東・西日本太平洋側や南西諸島で雨となった。**旬平均気温**は、北日本と東日本は平年並で、西日本と南西諸島で高かった。**旬降水量**は、南西諸島で平年並

のほかは少なかった。**旬日照時間**は、北日本日本海側と南西諸島で少なく、北・東日本太平洋側で平年並、東日本日本海側と西日本で多かった。

1月の気候統計

平均気温：全国的に気温の変動が大きかった。1月の平均気温は、北日本と東日本では低く、平年を1℃以上下回ったところがあった。一方、西日本では平年並、南西諸島で高かった。

降水量：1月の降水量は、東日本の日本海側でかなり少なく、北日本では少なかった。北見枝幸(北海道)、新潟など5地点で1月の月降水量の最小値を更新した。一方、東日本と西日本の太平洋側、および南西諸島では多く、関東甲信地方と九州南部地方の一部では平年の170%以上となった。

日照時間：1月の日照時間は、北日本の日本海側で少なく、一部で平年の40%未満となった。小樽(北海道)では1月の月間日照時間の最小値を更新した。また、東日本の太平洋側と南西諸島も少なく、そのほかは平年並だった。

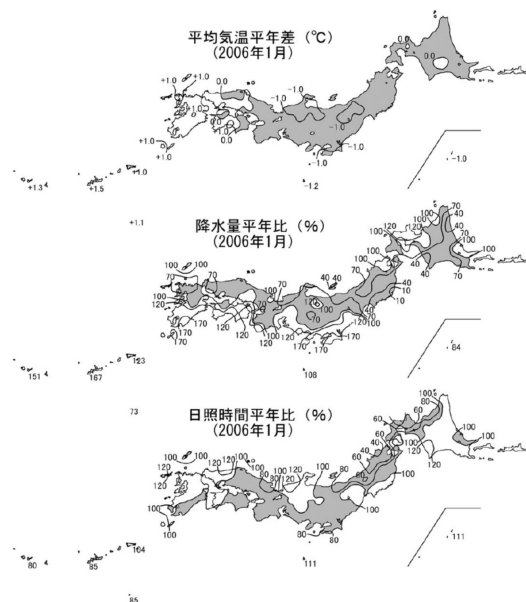
降雪・積雪：降雪の深さの月合計は、一部山沿いの地域及び関東地方の一部を除いて、全国的に平年並または少なかった。一方、月最深積雪の値は、昨年12月からの積雪を引き継ぎ、全国的に大きかった。深浦(青森県)では1月の月最深積雪の最大値を更新した。

(気象庁観測部統計室)

1月の記録（1位更新のみ）

- ・月降水量少ない方から (mm)
 - 北見枝幸 37.0 雄武 17.5 むつ 41.5
 - 相川 50.0 新潟 84.5
- ・月間日照時間の少ない方から (時間)
 - 小樽 36.6
- ・月最深積雪大きい方から (cm)
 - 深浦 78

2006年1月の平年差（比）図



注) 陰影の部分は、平年より低い (少ない) 地域を示す。